



# ふくもっちゃんの部屋 ~同じ本がある?~

本の検索をしていて、「あれ? 同じタイトルがいくつかヒットした!」ということはありませんか?  
たとえば…図書館のHPで『美しき凶器』(東野 圭吾/著)を検索してみます。

|   |                          |          |   |
|---|--------------------------|----------|---|
| 1 | <input type="checkbox"/> |          | 美しき凶器 長編推理小説 新装版 光文社文庫 ひ6-23 (図書)<br>光文社 2020.11 202011<br>東野 圭吾//著<br>貸出不可 |
| 2 | <input type="checkbox"/> | No Image | 美しき凶器 光文社文庫 (図書)<br>光文社 1997.3 199703<br>東野 圭吾//著<br>貸出可能                   |
| 3 | <input type="checkbox"/> | No Image | 美しき凶器 カッパ・ノベルス (図書)<br>光文社 1992.10 199210<br>東野 圭吾//著<br>貸出可能               |

← 3件ヒットしました。  
このとき 2020年の文庫(1番)は貸出不可  
となっていますが、  
・1997年の文庫(2番)  
・1992年のノベルス(3番)  
が貸出可能です。すぐに読みたい方はぜひ  
2・3番をご利用ください。

また、HPの「新着資料検索」では、最近図書館に入った本が表示されます。  
所蔵している本が破損してしまい買い替えた場合など、**出版年が古い本も含まれます。**  
「この本はもう読んでいた!」ということのないよう、出版年もチェックしてみてください。

分かりにくいときは、お気軽に職員へおたずねくださいね



~朗読会「**ことのはの時間**」を開催します~  
図書館職員による、大人のための朗読会です。

日時 令和4年9月17日(土) 午後2時30分~3時  
場所 コラッセふくしま3階 302会議室  
定員 15名(先着順) ※事前申し込み・参加費は不要です  
\*当日はマスクの着用をお願いいたします  
\*新型コロナウイルス感染症の状況により中止となる場合があります

10月には  
文学講座を  
開催予定です!

## 図書館カレンダー 9月

|    |    |    |    |    |    |    |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|    |    |    |    | 1  | 2  | 3  |
| 4  | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |    |

## 図書館カレンダー 10月

|    |    |    |    |    |    |    |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|    |    |    |    |    |    | 1  |
| 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  |
| 9  | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 30 | 31 |    |    |    |    |    |

印は休館日

## 2022年9月1日発行

編集: 福島市西口ライブラリー  
〒960-8053  
福島市三河南町1-20  
TEL024-525-4023  
発行: 福島市立図書館  
〒960-8018  
福島市松木町1-1  
TEL024-531-6551  
ホームページ:  
<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/tosyo-kanri/kanko/toshokan/>  
ふくしまウェブ携帯版アドレス  
<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/mobile>

## 福島市西口ライブラリー広報



# 西口ライブ発信

2022年  
9・10月号

毎月24日はふくしま読書の日です。本に親しみましょう!

## 新着本案内



### 『新しい皮膚の教科書』

豊田 雅彦 著

池田書店(494-トヨタ)

クレンジングは1分以内に終わらせる。肌によい洗顔は泡を乗せるだけ。皮膚のセルフケアに必要な知識を身につけて、将来の皮膚の健康に備えてみませんか。

著者は、年間約3万人の患者を治療する皮膚科医です。



### 『京都陰陽寮謎解き滅妖帖』

伊吹 亜門 著

星海社(F-イブキ)

臓器が抜き取られた死体、密室の首なし死体、謎の毒殺未遂騒動。これらの不可解な事件に師実、紅雀、明日可の陰陽師候補生達が挑む!

暴かれた黒幕の正体、そして彼らとの関係とは。



### 『中学生から知りたいウクライナのこと』

小山 哲・藤原 辰史 著/ミシマ社(238-コヤマ)

本書は、ロシアのウクライナ侵攻を受けて急遽刊行されました。繰り返される分裂と統合、そして戦争…ウクライナはどのような過程を経て今に至るのか。歴史学の視点から、ロシアをはじめとする周辺諸国との関係を見つめ直し、整理します。



### 『おうちで作れる実験スイーツレシピ』

sachi homemade 著

翔泳社(596-サチホ)

お菓子作りは化学!

酸性とアルカリ性を使った色が変わるソーダや卵の熱凝固性を利用した硬さの違うプリンなど。化学実験をしながら、美味しいお菓子作りができます。豊富な写真で作り方も分かりやすく親子で楽しめる1冊です。



### 『魚心あれば』

開高 健 著

河出書房新社(P787-カイコ)

ニジマスを求めて奥日光へ、サケを求めてアラスカへ。釣りを通じて得たものは、立派な魚、自然への探求心、そして執筆欲をくすぐる無垢な人物たちとの出会いでした。

釣りに関するエッセイを27編収録しました。

# 新着本



西口ライブラリーに新しく入った本を一部紹介します。

|  |   |
|--|---|
| 図解まるわかりAWSのしくみ<br>西村 泰洋 著/翔泳社(007-ニシム)                 | 私と街たち<ほぼ自伝><br>吉本 ばなな 著/河出書房新社(914.6-ヨシモ)   |
| 『パンセ』で極める人間学<br>鹿島 茂 著/NHK出版(135-パスカ)                  | 小泉八雲<br>池田 雅之 監修/平凡社(930-ハンラ)               |
| お白洲から見る江戸時代<br>尾脇 秀和 著/NHK出版(322-オワキ)                  | 見つけたいのは、光。<br>飛鳥井 千砂 著/幻冬舎(F-アスカ)           |
| LGBTQの働き方をケアする本<br>宮川 直己 著/内田 和利 監修/自由国民社(336-ミヤガ)     | 氷住灯子教授と僕とYの世界<br>有間 カオル 著/二見書房(F-アリマ)       |
| 誤解だらけの「ギャンブル依存症」<br>ワンダーポート 編 中村 努ほか 著/彩流社(493-ゴカイ)    | 蹴れ、彦五郎<br>今村 翔吾 著/祥伝社(F-イマム)                |
| パンデミックなき未来へ<br>ビル・ゲイツ 著 山田 文 訳/早川書房(498-ゲイツ)           | 学園の魔王様と村人Aの事件簿<br>織守 きょうや 著/KADOKAWA(F-オリガ) |
| からだを整うゆるヴィーガン・レシピ<br>庄司 いずみ 著/世界文化ブックス(596-シヨウ)        | 仮面の復讐者<br>小島 正樹 著/南雲堂(F-コジマ)                |
| 犬ごはんレシピ<br>鈴木 華奈 監修/ナツメ社(645-イヌゴ)                      | お江戸暮らし<br>杉浦 日向子 著 松田 哲夫 編/筑摩書房(P210.5-スギウ) |
| 大人のためのヴァイオリン上達バイブル<br>上田 眞仁 監修/メイツユニバーサルコンテンツ(763-オトナ) | 60歳女、ひとり、疲れないごはん<br>銀色 夏生 著/幻冬舎(P596-ギンイ)   |
| 新しい登山の教科書<br>栗山 祐哉 監修/池田書店(786-アタラ)                    | 百合の華には棘がある<br>木崎 ちあき 著/KADOKAWA(PF-キサキ)     |

## 作家と福(カ)レ(ー)

食通で知られた作家の池波正太郎は『カレーライス』というエッセイを残しています。幼い日に母が作ってくれたカレーや、伯父の家に預けられた小学生時代に先生がこっそり食べさせてくれたカレーなど、カレーの思い出を語っています。エッセイの最後には、なんと自作のレシピまで紹介していました。

彼のほかにも、伊集院静の『カレーライス』や内田百閒『芥子飯』など、様々な作家たちがカレーをテーマにした文章を残しています。食欲を強烈に刺激するカレーという食べ物、作家たちの「書きたい欲」も同様に刺激したのかもしれない。

参考文献：『カレーライス！！』阿川佐和子ほか 著/パルコエンタテインメント事業部 (914.6-カレラ)

ライブラリアンの

# 展示★名作案内



## SDGs

～よりよい世界のためにできること～



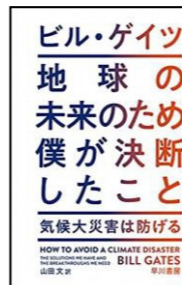
『世界からコーヒーがなくなるまえに』  
ベトリ・レツパネン ラリ・サロマー 著  
セルポ貴子 訳/青土社(617-レツパ)  
気候変動によるコーヒー栽培の縮小を憂う筆者たちは、あるブラジルの農場を訪れる。そこでは、品質や自然との調和、労働環境など様々な面で将来を見据えた栽培に取り組んでいた。今後もコーヒーを飲み続けるために必要なこととは？

合言葉は「少なくとも美味しいコーヒーを」



『野菜が長持ち&使い切るコツ、教えます！』  
島本 美由紀 著  
小学館(596-シマモ)  
キャベツの芯はくり抜く。ミニトマトはヘタ付きで水に浸す。野菜の正しい保存法を知れば、食材もお金も節約できます。皮や芯、ワタなど、ふだん捨てがちな部分まで無駄なく使い切るレシピも紹介します。

食品を捨てることは、お金を捨てるのと同じこと。無駄のない賢い生活を。



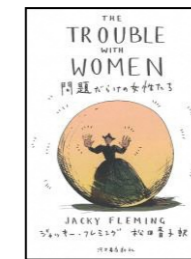
『地球の未来のため僕が決断したこと』  
ビル・ゲイツ 著 山田 文 訳 早川書房(519-ゲイツ)  
炭素の再利用で二酸化炭素の排出量を減らす。雲を白色化することで地球の気温を下げる。未来に待ち受ける危機に、人類のテクノロジーは対抗できるのか。マイクロソフト社の創設者である著者が、今最も関心のある気候変動対策について語る。

テクノロジーの巨人からの提言です。



『あるものでまかなう生活』  
井出 留美 著  
日経 BP 日本経済新聞出版本部 (590-イデル)  
冷蔵庫の食材は使い切る、生ごみを肥料に変えるなど。本書では、食品ロス問題の専門家が無駄を減らし、必要なものだけで暮らすためのヒントを伝授します。また、国や企業、自治体の取り組み例についても解説します。

余った食材はスムージーにしてしまおう！



『問題だらけの女性たち』  
ジャッキー・フレミング 著  
松田 青子 訳  
河出書房新社(726-フレミ)  
「女性の脳は小さくて、スポンジみたいな素材でできている」なんてバカみたいですよ。しかし十九世紀のヴィクトリア朝では本気で信じられていたのです。当時の女性たちの苦しみをイラストと共にユーモアに描いた1冊です。

果たして「今は違う」のでしょうか…？